

# 団体見学前のお願い

美術館来館前に、必ず児童・生徒とマナーの確認・指導をお願いいたします。  
事前学習として、マナーが書かれた掲示物（A3サイズ）や展覧会チラシをご用意できますので、お申し付けください。

## 美術館で守ってほしい4つのマナー



## よくある質問

### Q. 入館料を教えてください。

A. 入館料は以下の通りです。引率の先生の入館料は免除されます。  
学芸員による解説等は無料です。

区分	上越市内の小・中学生	小～中学生	小～高校生（20名以上）
料金	無料	260円	210円

※障害者手帳をお持ちの場合…手帳のご提示で入館料が130円（小学生～高校生）になります。

### Q. どんな作品が見られますか？

A. 美術館のホームページで展覧会内容をご確認ください。展覧会のみどころや鑑賞のポイントは、電話受付・打ち合わせの際にご説明可能です。

### Q. 見学している様子を写真撮影しても良いですか？

A. 活動スナップとしての撮影は可能です。また、当館では「撮影可能」の表示がある作品に限り、写真撮影が可能です。「事前指導・振り返りのために作品の画像が欲しい」という場合は、事前にご相談ください。

### Q. 見学の際利用できるワークシートなどはありますか？

A. 美術館をまわりながら古径のことや日本画、美術館のことを楽しく学べる「きっず★アートチャレンジ」（小学生向け）があります。鑑賞のみのワークシートをご希望の場合は、別途ご用意しますので受付時にご相談ください。

### Q. 美術館で昼食をとることは可能ですか？

A. 美術館には食事スペースがありません。美術館前の公園内芝生広場などをご利用ください。冬季・雨天時の場合、周辺の施設等をご案内できる場合があります。事前にご相談ください。

## 先生向けプログラム



ティーチャーズ・デイ **事前申し込み**  
令和5年8月2日（水）13:30～16:30

先生方に美術館のプログラムを実際に体験していただきます。  
美術館バックヤードツアー、展覧会鑑賞と日本画の画材「岩絵の具」を使った彩色体験ができます。図工・美術が専門ではない先生も大歓迎です。

### 下見のための入館料が免除されます

展覧会期間中、授業や団体見学の下見のために来館される教職員の入館料を無料といたします。受付でご所属とお名前をご記入ください。下見したから必ず来なくてはいけない、というものではありません。お気軽に美術館においでください。

担当：伊藤、市川

メールやお電話で  
お気軽にご相談ください

 小林古径記念美術館  
Kobayashi Kokei Memorial Museum of Art

〒943-0835 新潟県上越市本城町7-1（高田城址公園内）  
Tel：025-523-8680 Fax：025-530-6033  
ホームページ <https://www.city.joetsu.niigata.jp/site/kokei/>  
メールアドレス [kokei@city.joetsu.lg.jp](mailto:kokei@city.joetsu.lg.jp)



# 先生のための 美術館 ガイド

幼稚園・保育園・小学校  
中学校・高校・特別支援学校

団体見学 編

— 令和5年度版 —

 小林古径記念美術館  
Kobayashi Kokei Memorial Museum of Art  
新潟県上越市高田城址公園内

# 鑑賞することの楽しさを体感してほしい!

「どうやって作品をみたらいい?」「小学校低学年でも大丈夫?」

「授業で美術館をどう使ったらいい?」…おまかせください!

小林古径記念美術館では、はじめて美術館を訪れる子どもたちや、

団体鑑賞に不安を抱える先生方が安心して来館できるよう、学芸員がサポートします。



## 美術館でできること

### 1. 表現活動 自分が感じたことを相手に話す、表す活動

美術館で作品を鑑賞したときに感じたことを友人や先生と語り合うことは、自分だけでなく、他者の見方・感じ方に触れるとてもいい機会です。団体見学時には作品の見方や鑑賞のポイントを学芸員が分かりやすく説明するほか、ご要望に合わせて鑑賞をサポートするワークシートを配布します。

### 2. 偉人学習 ふるさとの偉人・小林古径について考える

小林古径は幼いころに次々と家族を亡くし苦勞しましたが、16歳で上京し日本画家への道へ進みました。当館では、小林古径の人生や人となりを作品鑑賞等を通して学ぶことができます。

### 3. キャリア学習 学芸員の仕事や美術館の役割を学ぶ

美術館は作品を展示するだけの施設ではなく、未来へ残し、次世代へ伝えていく役割を持っています。先生方のリクエストに応じ、美術館の社会的な役割をはじめ、美術館で働く学芸員の仕事についてお話しします。

### 4. 和風建築見学 文化財・小林古径邸の魅力学ぶ

美術館敷地内には、小林古径が住んでいた建物を移築・復原した「小林古径邸」があります。古径邸は建築家・吉田五十八が設計した木造二階建て・数寄屋造りの住宅です。小林古径邸は現存する数少ない吉田五十八初期の建造物としてとても貴重な建築物です。見学時には、古径邸の魅力を分かりやすく解説します。

## 団体 見学

## お申し込み～来館までの流れ

### 1. 電話で問い合わせ ☎025-523-8680

来館希望日、人数、見学の目的などをお伺いします。

日によってはご希望に添えない場合もあります。ご了承ください。

### 2. 打ち合わせ・下見見学

当日の流れやプログラムの内容などの相談は、下見見学や電話等で対応します。

来館・授業までに不安なことは美術館スタッフまで遠慮なくご相談ください。

### 3. 来館・見学

計画したプランで美術館をお楽しみください。

### 特別支援学校、学級の先生へ

特別支援学校や学級の鑑賞時には、滞在時間中可能な限り美術館職員がサポートします。

人数や学習目標、ご希望などに応じてプログラムを一緒に考えます。

## 見学プログラム例

時間は目安です。内容や時間の希望など、遠慮なくご相談ください。  
隣接する歴史博物館、高田城三重櫓と連携した見学プログラムも実施可能です。

### 1. 自由見学【30分～】

引率の先生の見守りのもと、展示会の鑑賞や館内を見学します。  
必要に応じて、鑑賞ワークシートを配布します。(学芸員の付き添いはありません)

### 2. 学芸員の解説付き見学【30分～1時間】

ご希望の内容・時間に合わせて学芸員と一緒に作品鑑賞をします。  
必要に応じて「鑑賞のためのワークシート」を配布します。

### 3. 偉人学習 ～古径さんって、こんな人!【45分～1時間】

上越市出身の画家・小林古径について学びます。作品を鑑賞した後、登録有形文化財・小林古径邸や画室を探検し、画家の人となりや時代背景について考えます。

### 4. 美術館探検【30分～】

美術館は地域の文化を次世代に伝えるために、さまざまな活動をしています。  
館内を探検しながら、美術館の魅力や美術品を守る美術館の役割について学びます。

たとえばこんな利用の仕方も(過去の事例)



- 生活科の授業で秋を探しに公園へ。美術館の庭で紅葉と柿を発見!(小学校1年生)
- 歴史博物館「むかしのくらし」展に合わせて美術館を見学(小学校3年生)
- 美術館のこと・古径のことを学芸員に取材して、美術館のCMを作る(小学校6年生)
- 上越の偉人を調べるために、美術館を見学し、古径の人となりを学習(中学校1年生)
- 美術館で展示されている作品の中から気に入ったものを鉛筆で模写する(高校2年生)

## 鑑賞ツール紹介

ご利用にあたって貸出料は不要です。

美術館では、子どもたちの鑑賞をサポートするツールを制作、貸出を行っています。来館前の事前学習や、学校での授業にもご活用いただけます。貸出を希望する場合は、お問い合わせください。

### きッズ★アート チャレンジ

問題に答えていくことで、小林古径のこと、美術館に展示している作品のこと、日本画の絵の具のことが知ることができます。全部で7ステージあり、内容は小学生向けです。



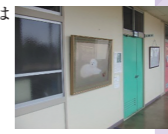
### 日本画キット

小林古径が使用したものを参考にして、筆や絵の具を揃えました。基本的な日本画画材を知ることができ、また、日本画絵の具の原料である鉱物や筆の材料である動物の毛にも実際に触れることができます。



### 小林古径作品 原寸大デジタル複製画

小林古径の複製画作品約120点の中から貸出すことができます。貸出点数の目安は一度に5点までとし、貸出期間は相談に応じます。



### 日本画 制作工程見本

写生から骨描き(こつがき)、彩色、仕上げに至るまでの過程(8工程)を見本(F6サイズボード)で理解することができます。



### 出前講座 —アート体験プログラム—

日本画体験、岩絵の具作り、アートカード遊びなど、ご希望に合わせた講座を学芸員が行います。複製画や学校に飾ってある絵画を使って鑑賞会もできます。

### 教材貸出

日本画や油彩画の画材見本キット等を貸出します。

